

9年間でめざすこども像と実現のための小中一貫した義務教育内容、学校、家庭、地域の役割(案)

1 自分の良さを理解し、生かしていこうとする意欲と実践力を持った子

- ・ 自他の良さを理解し、命を大切にする子
- ・ 自信をもって自分の良さを生かし、新しいことに挑戦する子
- ・ 自他の特長を知り、互いに補い合って課題を解決できる子

<実現のために>

大人は

- ・ 子供の権利を尊重し、子供の声にしっかり耳を傾ける。

学校教育では

- ・ 命の大切さを教える。
- ・ 異年齢や幼児、大人とのかかわりを広げ、深める。
- ・ 主体的な学習課題の設定と学びを保障する。
- ・ 学年が上がることに期待感を持ち、異学年とのかかわりの中で自尊感情が育つ工夫をする。

家庭・地域では

- ・ 命の大切さを教える。
- ・ 適切な環境整備に努め、子どもの良さを認め伸ばす。
- ・ 子どもの力を信じ、家庭や地域の中でできることは子どもに任せて自信を育てる。

2 社会で通用する基礎学力、読解力、語学（英語）力を身に着けた子

- ・ 自ら学習課題を持ち、意欲的に学ぶ子
- ・ 必要な学力を身に付け、義務教育終了後の目標が持てる子
- ・ 社会生活に必要な読解力、語学力を身に付けた子

<実現のために>

学校教育では

- ・ 興味を持って主体的な学習課題の設定と学びを保障する。
- ・ 学年が上がることへの期待感、学ぶことへの興味、関心、意欲を育てる。
- ・ 義務教育終了時に基礎基本が確実に身に付いているよう、学び直しの機会を作るとともに、学び進めの機会を作るなど、個に応じた指導を充実させる。
- ・ 特別な支援が必要な子どもたちの個に応じた指導を充実させ、自己有用感を高める。

- ・読解力の育成に努める。
- ・英語教育の充実に努める。
- ・家庭・地域と連携してキャリア教育を充実させる。

#### 家庭・地域では

- ・学習資源の提供に努め本物に触れる機会を作る。
- ・学校の教育活動を充実させるために協力する。
- ・特別な支援の必要な子供とその保護者への理解を深め協力する。

### 3 多様な個性や特長を理解し、協働して前に進む子

- ・自他の違いや良さ、多様性を理解し、協働して課題解決を目指す子
- ・自他の弱みや強みを理解し、補い合いながら社会生活を送れる子
- ・豊かな対話や他者との関わりを通じて社会性を高める子

<実現のために>

#### 学校教育では

- ・教科等の学習において協働による課題解決を充実させる。
- ・対話を通して、最適解、納得解を求める場を大切にする。
- ・異年齢で共に学ぶ場を充実させる。

#### 家庭・地域では

- ・子供と一緒に社会事象に目を向ける機会を持つ。
- ・子供との協働活動を充実させる。

### 4 郷土への愛着や誇りを持ち、広い視野に立てる子

- ・二宮町を愛し、郷土ではぐくまれた心や知恵を広い世界で活かす子
- ・世界に目を向け、自国や郷土を理解する子
- ・地域、社会の発展に向けて、できることから行動する子

<実現のために>

#### 学校教育では

- ・教育活動に地域学習を取り入れて充実させる。
- ・教師自ら地域活動に関心を持ち、教育指導に生かす。
- ・子供とともに地域の良さや課題を理解する。
- ・子供とともに世界事象に目を向け、理解を深める。

家庭・地域では

- ・ 地域に関心を持ち、子供とともに積極的に地域に関わる。
- ・ 子供とともに世界事象に目を向け、理解を深める。

教科等の指導を通じて育成する資質能力（二宮町）

①生きて働く 知識・技能	②未知の状況に対応できる 思考力・判断力・表現力	③学びを人生や社会に活かそう とする 学びに向かう力・人間性
<p>①主体的に継続して勉強する 分からないこと・知らないことを、恥ずかしがらず、躓踏せずに獲得しようとする主体的・積極的な学習推進力</p> <p>②多様な学びで知識を吸収する 人との関わりを通じた学び合いの気持ちを育み、多様な考え方を学ぼうとする知識獲得力</p> <p>③知識を応用して上手に使う 日常生活での知識の有用性に気づき、既習知識との関連性や相乗効果を高めようとする知識拡充力</p>	<p>①必要な情報を集めて分析する 自ら課題に気づき、その解消に向けて的確な情報を収集し、分析、解釈して効果的に生かす情報分析力</p> <p>②状況に応じて適切に判断する 課題解消への道筋を吟味しながら、自ら自問自答して仮説検証を繰り返すことができる実践判断力</p> <p>③論理的で柔軟に思考する 多様な視点と柔軟な発想により、目的に即した論理的で柔軟な思考力</p> <p>④自分の考えを正しく伝える 自分の考えを順序だててまとめ、説得力、表現力豊かな言葉で伝達できる自己表現力</p>	<p>①多様な価値感の仲間を増やす 価値観の違いを乗り越えた人間関係を構築し、多様性を受容するよりよい共生社会を実現しようとする共生構築力</p> <p>②互いの違いを認めて高め合う 他者の意見や気持ちを尊重しながら、学び合いでよりよい考えを作り出すなどして互いを高め合おうとする協働成長力</p> <p>③諦めずに自分の夢をかなえる 学ぶこと、働くこと、生きることの尊さを実感し、粘り強く目標を達成しようとする自己実現力</p>

目指す子供像に沿った小中一貫教育の推進

全ての子供たちの豊かな未来の実現を目指し、小中一貫教育の機能、コミュニティスクールの機能を活かし、学校・家庭・地域の協力、協働のもとに、9年間連続した義務教育を推進していく。